

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	福岡市第2期展示場等整備事業 立	階数	地上5F
建設地	福岡県福岡市博多区石城町567-10	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	40 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年4月 予定	評価の実施日	2019年4月25日
敷地面積	8,463 m <sup>2</sup>	作成者	磯矢 孝
建築面積	3,747 m <sup>2</sup>	確認日	2019年4月29日
延床面積	18,573 m <sup>2</sup>	確認者	安井 克昌



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	当建築物は、博多港臨海地域の福岡国際会議場内に立地し、商業地域にあります。駐車場内を原則一方通行とし、駐車時の渋滞等の緩和によりCO <sub>2</sub> 削減につとめます。	その他 特になし
Q1 室内環境	特になし	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内は多くの植栽を植えて周囲の良環境の創設・維持につとめます。
LR1 エネルギー	自然換気とすることで、利用エネルギーの削減に努めます。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車場を確保することで、周辺への交通負荷に配慮します。運用時には大気汚染はありません。
Q2 サービス性能	露出配線により高いメンテナンス性を確保します。	
LR2 資源・マテリアル	建物がほぼ躯体のため、再利用が可能です。また、有害物質の発生もありません。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される